

あなたも読みください
 真実つたえ希望はこぼ
 しんぶん 赤旗
 日刊 1カ月 3400円
 日曜版1カ月 800円

手良民報

生活相談はお気軽に
 電話 78-0943
 毎月赤旗読者に配達
 民報のみは月100円)
 発行
 日本共産党・手良支部

明るい希望ある社会をめざして

日本共産党手良支部長 木村林太郎

あけましておめでとございませう。昨年参議院選挙があり、日本共産党は改選前の3議席から8議席へと躍進し、非改選とあわせて参議院で11議席となり、議案提案権を得ることができました。ご支持ご支援くださった皆さんに心からお礼を申し上げます。

政局は自民党が衆参で多数となり、世論調査において支持率が高いこともあってか、悪政を次から次へと強行しています。

特定秘密保護法強行採決、靖国神社参拝、慰安婦問題など国民は果たしてこれでいいのか、この先どうなってしまうのか不安をもつたり心配する人が多くなっていると思います。

このような安倍政権に自民党の中から批判と、一寸待つ

ひろみ通信

177

秘密保護法は廃止を!

安倍政権は多くの国民の反対を押し切って秘密保護法を強行採決しました。廃止のために翌日から署名に歩いていきます。1月24日の国会に届けよう。できれば国会前でのデモにも参加したいと考えています。

1月24日「秘密保護法」廃止国会大包围行動は、午後0時半から2時、参議院議員会館前と首相官邸前に集合です。人間の鎖は午後1時半から2時からの2回です。参加したい方は共産党上伊那地区委員会までどうぞ。

政府は、原発で働く人の身辺調査ができる法律も準備しています。内容は秘密保護法とほぼ同じで、銀行などの信用情報、薬物・アルコールの

たの声がかからない事も異常だし、これは大変な事態だと思えます。

しかし、このまま黙っているわけにはいきません。

特定秘密保護法をはじめ、沖縄基地問題、靖国神社参拝にしてもみな、海外で戦争をする国にするにつながつていっていると思います。

TPP問題は日本の主権がおかされ地域を壊してしまいう重た問題であるし、消費税増税を社会保障のために使っているのにこの4月から社会保障が軒並み削減されてしまっています。

今こそ政治を人ごとと考え、今ではなく自分の問題として考え、声を上げなければいけない時ではないでしょうか。地域の皆さんと力を合わせ努力したいと思えます。

安倍政権は今「右翼的反動影響、精神疾患などの通院歴などを調査できます。

名護市長選挙始まる

沖縄の仲井真知事が辺野古埋立を承認し、県議会が知事不信任決議を採択した中、名護市長選挙が行われています。稲嶺候補は「辺野古の海にも陸にも基地を造らせない。基地再編交付金は基地が完成したら1円も出ない。交付金が切れたら、また次の基地を造るといった危険なもの」と訴えています。

辺野古の基地は沖縄だけの問題ではありません。安倍政権は米軍基地の辺野古移設を沖縄県民に押しつけようとしています。200年も使えらるという基地で、米軍の駐留を永久化させるものです。日本国民の米軍おもしろいやり算もさらに負担が増えます。こ

的立場」でまっしぐらです。が、この暴走を食い止めるためにはなりません。

1月15日から日本共産党第26回大会が開催され、今の不気味な不安な世の中を、未来に希望と明るい平和な社会を実現するための方向づけがなされました。

この大会決議を現実のものにするために頑張りたいたいと思います。

手良地区は今後公民館の建設や中坪を中心とした水路改修工事等が計画されています。

地区の問題も皆さんにお知らせし、明るく住みよい地区になるよう努力することを決意し、また皆さんのご協力をお願いし年頭のあいさつとします。



オスプレイ

市議会議員 柳川ひろみ

の新基地構想は、2本の滑走路、巨大な軍艦が接岸可能な護岸、弾薬庫など普天間基地にはない新たな機能を持つ最新鋭の基地です。辺野古はまさに軍事要塞となり、日本は今より危険にさらされます。普天間基地も米軍がいつまで撤去し返還するかも定かではありません。

オスプレイの訓練も全国各地へ拡大し、危険は増え、沖縄の訓練も減るといふ確約がされた訳ではありません。仲井真知事の決断にNOをとおうばかりです。

天高く舞い上がる

手良の各地で「どんど焼き」

今年も手良小学校PTA支部の主催で1月12日正月明けの「どんど焼き」が行われました。

場所は中坪は運動公園、八ツ手は八ツ手公民館、下手良は下手良公民館、野口は野口公民館始め5ヶ所、野口の出口冬会前、中坪では一日早く11日に行われました。

「どんど焼き」は無病息災・五穀豊穡を祈る民間伝承行事ですが、現在では宗教的意味合いは少なく、多くの人が集まれる交流の場ともなっています。

中坪では子供たち約50名を含め約80名が参加し、雪の上に積まれた注連飾りやだるまなどに朝の8時20分に火が点けられました。

雲ひとつないいい天気、竹が勢いよくはぜる中、習字の紙などが上昇気流に乗って子供たちの夢が届くよう天高く高く舞い上がりました。

燃えた跡の熾(おき)の上に持参した金網で餅を焼いて食べました。火にあたりたり、焼いた餅などを食べれば、その一年間健康でいられるなどの言い伝えもあります。

また、参加者にはみかんが配られました。みかんに代わる橙(だいだい)は木から落ちずに大きく実りが育つことにあやかり、「代々(橙)家が大きく栄えるように」と願う縁起物でもあります。



どんど焼き

2年ぶりの穂垂様(ほんだれさま)

蟹沢の蟹沢雪人さん

蟹沢の蟹沢雪人さん(86歳)が2年ぶりに家の前に縁起物の「穂垂様」を作りました。

長さ約50センチのナラの丸太約20本を束にして土台にし、しめ縄や御幣、トコアカ、ナンテンを飾り付け、そこへ約2、5センチのサカキ3本とミズブサイ一本を立て、その木に表皮を削りアワの垂れ穂に見立てた長さ30センチほどのヌルデの丸太20本をつるします。

また、稲穂に見立てた細長い餅や色とりどりの繭玉も賑やかに飾り付けます。

昔は五穀豊穡と、ことに繭の豊作を願って小正月(一月十五日頃)に各家庭で作ったといわれています。

今回は新聞社の依頼もあって作ったようですが、サカキなども周りの木が大きくなったので近くにはないなど材料集めも大変で、また作るのにも「ずく」がいると蟹沢さんは語っています。



穂垂様

新年から無料な話で

減っていないようだ。特に高齢者の事故が多いようだ。冬は凍て付く道路、短い冬の日の夕方薄明などいっそう気をつけねばならない暮れに交通事故に遭ってしまった。会議があったので車で急いで行ったら市道の四つ角の左から自転車の中学生在が一時停車せずに飛び出してきた。何かその時こちらには車のスピードを出していなかった。ので大事に至らず、中学生の軽い打撲と自転車のペタルの破損、こちらは車の前をこすっただけでした。スピードを出してればと今思ってもぞつとする。警察を呼んで実地検分したがいくら相手も不注意でも自転車や歩行者の保護が優先で車の運転手が加害者になりやすい。腑に落ちない感じもするが横断の場所には十分に気をつけねばならない。ところで手良地区でも交通安全協会の皆さんが地域の交通事故防止に努めている。

今年のような寒い年には朝早くからの立ち番などは寒くていっそう大変である。感謝感謝である。

(T)

